

固定式キャップオープナー(2018.1.26)



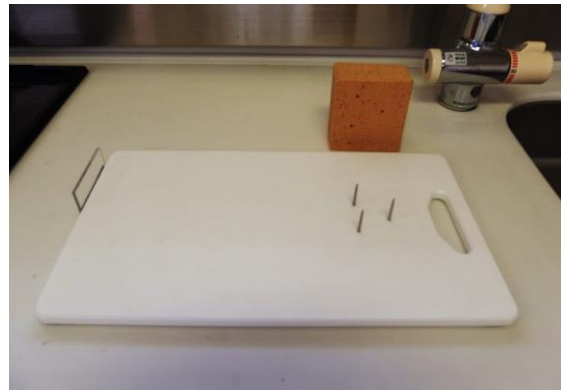
<特徴>

片手でペットボトルのキャップを開け閉めするための自助具です。ペットボトルのキャップを差し込み、ボトルを回すとキャップの開け閉めができます。自助具の本体を壁などに強力な両面テープで固定して使います。キャップを差し込む部分は不要になったキャップをリサイクルしています。

<ワンポイントアドバイス>

ペットボトルのキャップの形状に合わせて差し込む部分の大きさを変えます。

釘付きまな板(2018.1.31)



<特徴>

片手だけで野菜などを包丁で切る時に、野菜などが転がらないようにするための自助具です。野菜を釘に刺し、包丁で切ります。切った野菜などが包丁にくっついた場合は、まな板の左上の土手を使って包丁から外します。使わない時は釘にカバーをかぶせておきます。裏側には、滑り止めが付いてあります。

<ワンポイントアドバイス>

使う方に合わせて、釘の位置や本数などを変えます。

吸盤付きティッシュポーチ(2018.2.5)



<特徴>

片手でポケットティッシュを使いたいというニーズに対応しました。ポケットティッシュを入れたポーチの裏面に吸盤を取り付けることで、片手でティッシュを取り出すことができます。

<ワンポイントアドバイス>

使う方に合わせて、吸盤の数や位置を変えます。

吸盤式キャップオープナー(2018.2.13)



<特徴>

片手でソースのボトル（波型キャップ）を開けたい、というニーズに対応しました。吸盤式のためキッチンやダイニングテーブル等の好みの位置で使えます。ペットボトルなどのキャップを閉める時は開ける時と反対方向へベルトを回します。

<ワンポイントアドバイス>

ボトルのサイズに合わせて、ベルトの太さや長さを変えます。

車いす用かばん掛け (2018.2.22)



<特徴>

かばんの口が閉じた状態で、車いすにかばんを掛けたい、というニーズに対応しました。車いすの折りたたみができるように、バックサポートの背面に取り付けた布ベルトに、取り外し式のフックをひっかける方法にしました。

<ワンポイントアドバイス>

車いすやかばんに合わせて、かばん掛けの形状を変えます。

サングラス・ホルダー(2018.2.27)



<特徴>

脳性麻痺の方からの、「サングラスがずり落ちてしまう」というニーズに対応しました。サングラスのフレームに額当てをつけ、ゴムひもで頭に固定するようにしました。

<ワンポイントアドバイス>

サングラスや利用者の身体に合わせて、ホルダーの形状を変えます。

塗り薬エイド (2018.4.9)



<特徴>

脳血管障害による左片麻痺の方からの、「右手で右肩に塗り薬を塗りたい」というニーズに対応しました。利用者の体型に合わせて塩ビパイプを曲げ、パイプの先端に塗り薬を取り付ける大きな洗濯ばさみを付けました。

<ワンポイントアドバイス>

利用者の身体に合わせて、パイプの形状を変えます。

電動爪削り台(2018.4.17)



<特徴>

脳血管障害の方からの「爪切りで切った後、爪をきれいに削りたい」というニーズに対応して、市販の電動爪削りを立てる台を製作しました。片手でセットできるように、台に置いた後、アクリル板のスペーサーでしっかりと固定できるようにしました。

<ワンポイントアドバイス>

電動爪削りに合わせて、台の形状を変えます。